

令和6年度 認定こども園みやぞの幼稚園における自己点検・自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせるよう改善等を話し合いました。

評価者 園長 藤澤 純子
 主任 市野 祥子 看護師 三浦 絵美
 主任 加藤 朋子 バス送迎担当 木村 仁
 副主任 山崎 志保
 管理栄養士 吉田 紗貴

A: 十分達成している
 B: ほぼ達成している
 C: 検討を要する
 D: 改善を要す

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
教育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点 目標を設定しているか。	○				年齢に合った保育目標を設定し、全職員共通理解していく。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は幼児の実態に即して作成しているか。		○			個々の発達を理解し、子ども主体の保育をしていく。
	(2) 幼稚園教育課程に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			クラスの成長にあった流れを検討し、柔軟に対応する
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			教育目標に沿った行事を行い、保護者の願いを聞き柔軟な対応をしていく。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		

項目	内 容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				非常勤職員への職務内容の共通理解を図り、新人職員に対しては、より丁寧に指導していく。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○					
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				園、クラス目標を理解し、さらに充実するために会議を行う。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○					
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				異年齢の交流は、幼児交流や自由遊び等で行っていく。 クラス内での連携を取り、チーム保育を行う。	
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即しているか。	○					
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○					
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○				
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○				
		(6) 評価、資料を集積しているか。	○					
	保健・安全指導	(1) 年齢別、クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			保健・安全計画の振り返りを行い、さらに意識が高められるようにする。 保健対策等は市、消防、警察と連携をとる。	
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○					
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○					
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○				
	研究・研修	園内研究・研修	(1) 研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。		○			STEAM研修、県・市等の研修、キャリアアップ研修、内部研修、姉妹園への園周りをを行い、資質向上をしている。
			(2) 園内研修の計画・運営は適切か。		○			
(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。				○				
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。				○				
所外研究・研修		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○				
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○				

項目	内 容		評価				意見・改善策	
			A	B	C	D		
情報について	(1)	乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○				取り扱いには常に気をつける。	
	(2)	公文書收受、発送、処理を選正に行っているか。	○					
	(3)	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)	施設内外、設備の安全点検を計画的に作成・処理しているか。	○				安全点検を毎週おこない、常に改善点を考えながら保育している。不審者対応訓練を行い、警察と連携をとり保育している。	
	(2)	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3)	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4)	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1)	各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた園づくり	施設間交流・連携	(1)	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				姉妹園、小学校との交流や中学生の職場体験を受け入れている。幼保小研究会等に出席し、互いの教育に対するの理解を深めている。
		(2)	他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事ができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3)	指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対するの理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
		(4)	参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○				
		(5)	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
	家庭・地域社会との連携	(1)	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○				小学校、中学校教員の見学や県、市、姉妹園の見学を行っている。自治会の行事、老人ホーム訪問を行う。
		(2)	保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)	(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				

項目	内 容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた園づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭やテラス、保育室等を開放しているか。	○				子育て支援わかばや園庭開放、子育て相談を行っている。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を提供しているか。	○				ホームページ、Instagram、園便り等でお知らせしている。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			評価結果を全職員で理解し、園の資質向上のために努めていく。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			

成果	職員の自己評価を行う事により、自身の保育の振り返りができ、より具体的な目標を設定する事ができました。 第三者評価を導入した事により、園の課題が明確になり、質の向上に向けて、取り組む事ができました。
課題	子どもの成長に合った指導計画を作成し、職員と連携をとり、保育をしていく。
改善策	常に、P(保育計画、指導案作成)D(保育活動、行事の運営)C(保育の記録、職員会議)A(全体的な計画の見直し、改善策の提案)をしていく。